

令和3年2月17日

衆議院議員

森 英 介 様

茂原市議会議員 増田 美夫



二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する要望書

本市では、過去に度々浸水被害が発生しており、特に平成元年8月台風12号、平成8年9月台風17号、平成25年10月台風26号及び令和元年10月25日の大雨と4度にわたり甚大な被害を受けました。

平成元年及び平成8年の水害の際には「河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択され、二級河川一宮川の調節池の建設、堤防の嵩上げ、河道掘削が実施され、平成25年の水害以降、調節池の増設等が進められているところです。

また、流下能力の増大を図るため全面的に改修し、川幅を2倍に広げる計画で整備推進が図られ、そのうちの下流部約5キロメートルにつきましては、河道改修が平成23年度で概ね完成、上流部約2キロメートル区間においては引き続き整備が進められております。

しかしながら、令和元年10月25日の大雨では、市内の二級河川一宮川水系の数箇所河川が氾濫し、3名の尊い命が犠牲となり、浸水区域は約1,200ヘクタールにおよび、約3,700戸の住居等が床上床下の浸水被害を受けました。また、国県道を含む主要な道路が長時間に渡り冠水し、市内の交通網は麻痺状態に陥り、住民活動に大きな影響を与えました。

市では、更なる流域の安全安心を確保するため、現在実施している整備事業に加え、今回採択された「河川激甚災害対策特別緊急事業」に位置付けられている河道拡幅や護岸法立て等の対策が着実に実施されるとともに、河川整備計画が未策定である上流域及び支川についても早期の計画策定が望まれております。

本市にとって一宮川水系河川の改修は、住民の生命と財産を守るための生命線であり、全市民が一日も早い洪水被害の解消を強く待ち望んでおります。

これらのことから、一宮川河川改修事業の早期完成のため、大幅な予算の確保等の特段のご配慮を賜わり、下記事項を確実に実施されるよう強く要望いたします。

記

1. 地域住民の生命と財産を守り、安全で活力ある経済社会を実現するため、治水事業を強力に推進すること。
2. 令和元年10月25日豪雨を受けた二級河川一宮川水系河川整備計画の抜本的な見直し及び河川整備計画未策定区間の早期策定を図ること。
3. 二級河川一宮川水系河川整備計画に基づく恒久的な対策の整備について、早期完成に向け、大幅な予算の増額を図ること。
4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の終了後においても継続的に事業の推進を図るために、新たな支援制度の検討を行うなど、必要な財政措置を行うこと
5. 事業の実施においては、自然環境や生活環境に十分配慮した対策を講じること。

参議院議員

石井 準 一 様

茂原市議会議員 増田 美夫



二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する要望書

本市では、過去に度々浸水被害が発生しており、特に平成元年8月台風12号、平成8年9月台風17号、平成25年10月台風26号及び令和元年10月25日の大雨と4度にわたり甚大な被害を受けました。

平成元年及び平成8年の水害の際には「河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択され、二級河川一宮川の調節池の建設、堤防の嵩上げ、河道掘削が実施され、平成25年の水害以降、調節池の増設等が進められているところです。

また、流下能力の増大を図るため全面的に改修し、川幅を2倍に広げる計画で整備推進が図られ、そのうちの下流部約5キロメートルにつきましては、河道改修が平成23年度で概ね完成、上流部約2キロメートル区間においては引き続き整備が進められております。

しかしながら、令和元年10月25日の大雨では、市内の二級河川一宮川水系の数箇所では河川が氾濫し、3名の尊い命が犠牲となり、浸水区域は約1,200ヘクタールにおよび、約3,700戸の住居等が床上床下の浸水被害を受けました。また、国県道を含む主要な道路が長時間に渡り冠水し、市内の交通網は麻痺状態に陥り、住民活動に大きな影響を与えました。

市では、更なる流域の安全安心を確保するため、現在実施している整備事業に加え、今回採択された「河川激甚災害対策特別緊急事業」に位置付けられている河道拡幅や護岸法立て等の対策が着実に実施されるとともに、河川整備計画が未策定である上流域及び支川についても早期の計画策定が望まれております。

本市にとって一宮川水系河川の改修は、住民の生命と財産を守るための生命線であり、全市民が一日も早い洪水被害の解消を強く待ち望んでおります。

これらのことから、一宮川河川改修事業の早期完成のため、大幅な予算の確保等の特段のご配慮を賜わり、下記事項を確実に実施されるよう強く要望いたします。

記

1. 地域住民の生命と財産を守り、安全で活力ある経済社会を実現するため、治水事業を強力に推進すること。
2. 令和元年10月25日豪雨を受けた二級河川一宮川水系河川整備計画の抜本的な見直し及び河川整備計画未策定区間の早期策定を図ること。
3. 二級河川一宮川水系河川整備計画に基づく恒久的な対策の整備について、早期完成に向け、大幅な予算の増額を図ること。
4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の終了後においても継続的に事業の推進を図るために、新たな支援制度の検討を行うなど、必要な財政措置を行うこと
5. 事業の実施においては、自然環境や生活環境に十分配慮した対策を講じること。



令和3年2月17日

参議院議員

豊田俊郎様

茂原市議会議員 増田 美夫



二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する要望書

本市では、過去に度々浸水被害が発生しており、特に平成元年8月台風12号、平成8年9月台風17号、平成25年10月台風26号及び令和元年10月25日の大雨と4度にわたり甚大な被害を受けました。

平成元年及び平成8年の水害の際には「河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択され、二級河川一宮川の調節池の建設、堤防の嵩上げ、河道掘削が実施され、平成25年の水害以降、調節池の増設等が進められているところです。

また、流下能力の増大を図るため全面的に改修し、川幅を2倍に広げる計画で整備推進が図られ、そのうちの下流部約5キロメートルにつきましては、河道改修が平成23年度で概ね完成、上流部約2キロメートル区間においては引き続き整備が進められております。

しかしながら、令和元年10月25日の大雨では、市内の二級河川一宮川水系の数箇所河川が氾濫し、3名の尊い命が犠牲となり、浸水区域は約1,200ヘクタールにおよび、約3,700戸の住居等が床上床下の浸水被害を受けました。また、国県道を含む主要な道路が長時間に渡り冠水し、市内の交通網は麻痺状態に陥り、住民活動に大きな影響を与えました。

市では、更なる流域の安全安心を確保するため、現在実施している整備事業に加え、今回採択された「河川激甚災害対策特別緊急事業」に位置付けられている河道拡幅や護岸法立て等の対策が着実に実施されるとともに、河川整備計画が未策定である上流域及び支川についても早期の計画策定が望まれております。

本市にとって一宮川水系河川の改修は、住民の生命と財産を守るための生命線であり、全市民が一日も早い洪水被害の解消を強く待ち望んでおります。

これらのことから、一宮川河川改修事業の早期完成のため、大幅な予算の確保等の特段のご配慮を賜わり、下記事項を確実に実施されるよう強く要望いたします。

記

1. 地域住民の生命と財産を守り、安全で活力ある経済社会を実現するため、治水事業を強力に推進すること。
2. 令和元年10月25日豪雨を受けた二級河川一宮川水系河川整備計画の抜本的な見直し及び河川整備計画未策定区間の早期策定を図ること。
3. 二級河川一宮川水系河川整備計画に基づく恒久的な対策の整備について、早期完成に向け、大幅な予算の増額を図ること。
4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の終了後においても継続的に事業の推進を図るために、新たな支援制度の検討を行うなど、必要な財政措置を行うこと
5. 事業の実施においては、自然環境や生活環境に十分配慮した対策を講じること。

令和3年2月17日

参議院議員

猪口邦子様

茂原市議会議員 増田 美夫



二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する要望書

本市では、過去に度々浸水被害が発生しており、特に平成元年8月台風12号、平成8年9月台風17号、平成25年10月台風26号及び令和元年10月25日の大雨と4度にわたり甚大な被害を受けました。

平成元年及び平成8年の水害の際には「河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択され、二級河川一宮川の調節池の建設、堤防の嵩上げ、河道掘削が実施され、平成25年の水害以降、調節池の増設等が進められているところです。

また、流下能力の増大を図るため全面的に改修し、川幅を2倍に広げる計画で整備推進が図られ、そのうちの下流部約5キロメートルにつきましては、河道改修が平成23年度で概ね完成、上流部約2キロメートル区間においては引き続き整備が進められております。

しかしながら、令和元年10月25日の大雨では、市内の二級河川一宮川水系の数箇所河川が氾濫し、3名の尊い命が犠牲となり、浸水区域は約1,200ヘクタールにおよび、約3,700戸の住居等が床上床下の浸水被害を受けました。また、国県道を含む主要な道路が長時間に渡り冠水し、市内の交通網は麻痺状態に陥り、住民活動に大きな影響を与えました。

市では、更なる流域の安全安心を確保するため、現在実施している整備事業に加え、今回採択された「河川激甚災害対策特別緊急事業」に位置付けられている河道拡幅や護岸法立等対策が着実に実施されるとともに、河川整備計画が未策定である上流域及び支川についても早期の計画策定が望まれております。

本市にとって一宮川水系河川の改修は、住民の生命と財産を守るための生命線であり、全市民が一日も早い洪水被害の解消を強く待ち望んでおります。

これらのことから、一宮川河川改修事業の早期完成のため、大幅な予算の確保等の特段のご配慮を賜わり、下記事項を確実に実施されるよう強く要望いたします。

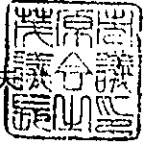
記

1. 地域住民の生命と財産を守り、安全で活力ある経済社会を実現するため、治水事業を強力に推進すること。
2. 令和元年10月25日豪雨を受けた二級河川一宮川水系河川整備計画の抜本的な見直し及び河川整備計画未策定区間の早期策定を図ること。
3. 二級河川一宮川水系河川整備計画に基づく恒久的な対策の整備について、早期完成に向け、大幅な予算の増額を図ること。
4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の終了後においても継続的に事業の推進を図るために、新たな支援制度の検討を行うなど、必要な財政措置を行うこと
5. 事業の実施においては、自然環境や生活環境に十分配慮した対策を講じること。

参議院議員

元榮 太一郎 様

茂原市議会議員 増田 美夫



二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する要望書

本市では、過去に度々浸水被害が発生しており、特に平成元年8月台風12号、平成8年9月台風17号、平成25年10月台風26号及び令和元年10月25日の大雨と4度にわたり甚大な被害を受けました。

平成元年及び平成8年の水害の際には「河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択され、二級河川一宮川の調節池の建設、堤防の嵩上げ、河道掘削が実施され、平成25年の水害以降、調節池の増設等が進められているところです。

また、流下能力の増大を図るため全面的に改修し、川幅を2倍に広げる計画で整備推進が図られ、そのうちの下流部約5キロメートルにつきましては、河道改修が平成23年度で概ね完成、上流部約2キロメートル区間においては引き続き整備が進められております。

しかしながら、令和元年10月25日の大雨では、市内の二級河川一宮川水系の数箇所河川が氾濫し、3名の尊い命が犠牲となり、浸水区域は約1,200ヘクタールにおよび、約3,700戸の住居等が床上床下の浸水被害を受けました。また、国県道を含む主要な道路が長時間に渡り冠水し、市内の交通網は麻痺状態に陥り、住民活動に大きな影響を与えました。

市では、更なる流域の安全安心を確保するため、現在実施している整備事業に加え、今回採択された「河川激甚災害対策特別緊急事業」に位置付けられている河道拡幅や護岸法立て等の対策が着実に実施されるとともに、河川整備計画が未策定である上流域及び支川についても早期の計画策定が望まれております。

本市にとって一宮川水系河川の改修は、住民の生命と財産を守るための生命線であり、全市民が一日も早い洪水被害の解消を強く待ち望んでおります。

これらのことから、一宮川河川改修事業の早期完成のため、大幅な予算の確保等の特段のご配慮を賜わり、下記事項を確実に実施されるよう強く要望いたします。

記

1. 地域住民の生命と財産を守り、安全で活力ある経済社会を実現するため、治水事業を強力に推進すること。
2. 令和元年10月25日豪雨を受けた二級河川一宮川水系河川整備計画の抜本的な見直し及び河川整備計画未策定区間の早期策定を図ること。
3. 二級河川一宮川水系河川整備計画に基づく恒久的な対策の整備について、早期完成に向け、大幅な予算の増額を図ること。
4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の終了後においても継続的に事業の推進を図るために、新たな支援制度の検討を行うなど、必要な財政措置を行うこと
5. 事業の実施においては、自然環境や生活環境に十分配慮した対策を講じること。

衆議院議員

富田茂之様

茂原市議会議長 増田 美夫



二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する要望書

本市では、過去に度々浸水被害が発生しており、特に平成元年8月台風12号、平成8年9月台風17号、平成25年10月台風26号及び令和元年10月25日の大雨と4度にわたり甚大な被害を受けました。

平成元年及び平成8年の水害の際には「河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択され、二級河川一宮川の調節池の建設、堤防の嵩上げ、河道掘削が実施され、平成25年の水害以降、調節池の増設等が進められているところです。

また、流下能力の増大を図るため全面的に改修し、川幅を2倍に広げる計画で整備推進が図られ、そのうちの下流部約5キロメートルにつきましては、河道改修が平成23年度で概ね完成、上流部約2キロメートル区間においては引き続き整備が進められております。

しかしながら、令和元年10月25日の大雨では、市内の二級河川一宮川水系の数箇所河川が氾濫し、3名の尊い命が犠牲となり、浸水区域は約1,200ヘクタールにおよび、約3,700戸の住居等が床上床下の浸水被害を受けました。また、国県道を含む主要な道路が長時間に渡り冠水し、市内の交通網は麻痺状態に陥り、住民活動に大きな影響を与えました。

市では、更なる流域の安全安心を確保するため、現在実施している整備事業に加え、今回採択された「河川激甚災害対策特別緊急事業」に位置付けられている河道拡幅や護岸法立て等の対策が着実に実施されるとともに、河川整備計画が未策定である上流域及び支川についても早期の計画策定が望まれております。

本市にとって一宮川水系河川の改修は、住民の生命と財産を守るための生命線であり、全市民が一日も早い洪水被害の解消を強く待ち望んでおります。

これらのことから、一宮川河川改修事業の早期完成のため、大幅な予算の確保等の特段のご配慮を賜わり、下記事項を確実に実施されるよう強く要望いたします。

記

1. 地域住民の生命と財産を守り、安全で活力ある経済社会を実現するため、治水事業を強力に推進すること。
2. 令和元年10月25日豪雨を受けた二級河川一宮川水系河川整備計画の抜本的な見直し及び河川整備計画未策定区間の早期策定を図ること。
3. 二級河川一宮川水系河川整備計画に基づく恒久的な対策の整備について、早期完成に向け、大幅な予算の増額を図ること。
4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の終了後においても継続的に事業の推進を図るために、新たな支援制度の検討を行うなど、必要な財政措置を行うこと
5. 事業の実施においては、自然環境や生活環境に十分配慮した対策を講じること。

参議院議員
平木 大作 様

茂原市議会議員 増田 美夫



二級河川一宮川水系河川の整備促進に関する要望書

本市では、過去に度々浸水被害が発生しており、特に平成元年8月台風12号、平成8年9月台風17号、平成25年10月台風26号及び令和元年10月25日の大雨と4度にわたり甚大な被害を受けました。

平成元年及び平成8年の水害の際には「河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択され、二級河川一宮川の調節池の建設、堤防の嵩上げ、河道掘削が実施され、平成25年の水害以降、調節池の増設等が進められているところです。

また、流下能力の増大を図るため全面的に改修し、川幅を2倍に広げる計画で整備推進が図られ、そのうちの下流部約5キロメートルにつきましては、河道改修が平成23年度で概ね完成、上流部約2キロメートル区間においては引き続き整備が進められております。

しかしながら、令和元年10月25日の大雨では、市内の二級河川一宮川水系の数箇所河川が氾濫し、3名の尊い命が犠牲となり、浸水区域は約1,200ヘクタールにおよび、約3,700戸の住居等が床上床下の浸水被害を受けました。また、国県道を含む主要な道路が長時間に渡り冠水し、市内の交通網は麻痺状態に陥り、住民活動に大きな影響を与えました。

市では、更なる流域の安全安心を確保するため、現在実施している整備事業に加え、今回採択された「河川激甚災害対策特別緊急事業」に位置付けられている河道拡幅や護岸法立等対策が着実に実施されるとともに、河川整備計画が未策定である上流域及び支川についても早期の計画策定が望まれております。

本市にとって一宮川水系河川の改修は、住民の生命と財産を守るための生命線であり、全市民が一日も早い洪水被害の解消を強く待ち望んでおります。

これらのことから、一宮川河川改修事業の早期完成のため、大幅な予算の確保等の特段のご配慮を賜わり、下記事項を確実に実施されるよう強く要望いたします。

記

1. 地域住民の生命と財産を守り、安全で活力ある経済社会を実現するため、治水事業を強力に推進すること。
2. 令和元年10月25日豪雨を受けた二級河川一宮川水系河川整備計画の抜本的な見直し及び河川整備計画未策定区間の早期策定を図ること。
3. 二級河川一宮川水系河川整備計画に基づく恒久的な対策の整備について、早期完成に向け、大幅な予算の増額を図ること。
4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の終了後においても継続的に事業の推進を図るために、新たな支援制度の検討を行うなど、必要な財政措置を行うこと
5. 事業の実施においては、自然環境や生活環境に十分配慮した対策を講じること。